

<p>○ 別海北方展望塔（別海町）</p> <p>○ 羅臼国後展望塔（羅臼町）</p> <p>② 青少年や教育関係者に対する啓発の実施</p> <p>(7) 返還要求運動の「後継者対策」を目的として、全国の青少年、教育関係者等に本問題への理解と関心を深めてもらうため、返還要求運動原点の地・根室市等において、以下の事業を実施する。</p> <p>その際、参加者から報告書等を提出させるとともに、アンケート調査を実施し、80%以上の参加者から有意義だったとの結果を得る。</p> <p>○ 北方少年交流事業（北方領土元居住者の3世／7月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣総理大臣、沖縄及び北方対策担当大臣等関係大臣に対し、早期解決を訴える。 ・同世代の少年・少女と交流を通じた北方領土研修。 <p>○ 北方領土問題青少年・教育指導者研修会（対象：中学生、高</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・有意義だった 93.6%（4月～9月の間） （別海北方展望塔／別海町） ・有意義だった 87.5%（4月～9月の間） （羅臼国後展望塔／羅臼町） ・有意義だった 89.4%（4月～9月の間） <p>② 青少年や教育関係者に対する啓発の実施</p> <p>(7) 返還要求運動の「後継者対策」を目的として、全国の青少年、教育関係者等に本問題への理解と関心を深めてもらうため、返還要求運動原点の地・根室市等において、以下の事業を開催した。</p> <p>[北方少年交流事業]</p> <p>(開催月日) 7月28日（木）～8月1日（月）</p> <p>(開催場所) 東京都、長野県</p> <p>(参加者) 元島民3世等8名</p> <p>(事業内容) 小泉総理、小池内閣府特命担当大臣、谷川外務副大臣に対し、北方領土問題の早期解決を訴えるところにも、中山文部科学大臣に対し、学校教育の場での北方領土教育の充実を訴えた。</p> <p>また、事業終了後、北方少年達は、長野県で開催した第19回北方領土返還要求運動関東甲信越青少年交流会に参加した。</p> <p>[北方領土問題青少年・教育指導者研修会]</p>
--	--

校生及び中学校社会科担当教諭等／8月)

(開催月日)	8月12日(金)～13日(土)
(開催場所)	根室市
(参加者)	教育指導者60名、青少年67名
(事業内容)	[共通プログラム] 根室中高生の弁論発表 元島民の体験談 北方領土模擬授業の実践 北方領土現地視察 [教育指導者プログラム] 講演「根室支庁管内における北方領土教育の取り組みについて」 報告「教育指導者研修会に参加して」 ブロック別協議、全体協議 [青少年プログラム] 北方領土壁新聞づくり
	[北方領土ゼミナール]
(開催月日)	9月1日(木)～2日(金)
(開催場所)	根室市
(参加者)	全国の大学生42名
(事業内容)	元島民の体験談 元島民との意見交換会 北方領土ゼミ コメンター 佐瀬昌盛氏 " 入谷貴之氏 (拓殖大学海外事情研究所前所長)

○ 北方領土ゼミナール(対象：大学生／9月)

(外務省欧州局ロシア課課長補佐)

コーディネーター 井上 達夫 理事長

グループ別協議

北方領土洋上視察

[ブロック青少年育成事業]

○ 北海道・東北ブロック (主管・北方領土復帰期成同盟)

(事業名) 2005 北海道・東北ブロック北方領土交流青少年の
集い

(開催月日) 8月3日(水)～4日(木)

(開催場所) 北方四島交流センター(ニホ・ロ)

(参加者) ブロック内中学生等約70名

(事業内容) 啓発ビデオ上映、実践授業、元島民による講話、
北方領土現地視察、アトラクション

○ 関東・甲信越ブロック (主管・長野県民会議)

(事業名) 第19回北方領土返還要求運動関東甲信越青少年
交流会

(開催月日) 7月30日(土)～31日(日)

(開催場所) 青ヶ岳温泉ホテル

(参加者) ブロック内及び根室管内の中学生約100名

(事業内容) 啓発ビデオ上映、根室管内の中学生の作文発表、
グループ討論、全体報告、県内視察

○ 東海・北陸ブロック (主管・石川県民会議)

(事業名) 平成17年度北方領土を考える東海・北陸中学生
の集い

(開催月日) 8月4日(木)～5日(金)

<p>(開催場所) ホテル六華苑</p> <p>(参加者) ブロック内中学生等約110名</p> <p>(事業内容) 北方四島交流事業参加者の報告・講義、啓発ビデオ上映、元島民の講話、県内視察</p> <p>○ 近畿ブロック(主管・和歌山県民会議)</p> <p>(事業名) 平成17年度近畿ブロック事業「第19回青少年少女北方領土研修」</p> <p>(開催月日) 8月19日(木)～20日(金)</p> <p>(開催場所) ホテル浦島</p> <p>(参加者) ブロック内中学生等約100名</p> <p>(事業内容) 講演、公開授業、感想文作成、県内視察</p> <p>○ 中国・四国ブロック(主管・山口県民会議)</p> <p>(事業名) 平成17年度中国・四国ブロック事業「日魯通好条約150周年記念―北方四島訪問&根室研修会参加者発表討論大会」</p> <p>(開催月日) 10月15日(土)</p> <p>(開催場所) 山口県婦人教育文化会館</p> <p>(参加者) 山口県内中学生約150名</p> <p>(事業内容) 教育指導者・青少年現地研修会参加報告、北方四島交流事業参加報告、総合討論会</p> <p>○ 九州・沖縄ブロック(主管・長崎県民会議)</p> <p>(事業名) 平成17年度九州・沖縄ブロック青少年研修会</p> <p>(開催月日) 8月2日(火)</p> <p>(開催場所) 長崎県市町村会館</p> <p>(参加者) 長崎県内中学生約50名</p>	
---	--

<p>(事業内容) 北方領土公開授業 [北方領土問題教育指導者地域研修会]</p> <p>○ 近畿ブロック</p> <p>(事業名) 第11回北方領土問題教育指導者近畿ブロック研究会</p> <p>(開催月日) 8月19日(木)～20日(金)</p> <p>(開催場所) ホテル浦島</p> <p>(参加者) ブロック内中学校社会科担当教諭等33名</p> <p>(事業内容) 講演、公開授業、教育指導者研修会参加報告、意見交換</p>	
<p>(イ) 学校教育における北方領土教育の充実・強化を図ることを目的とした県民会議の主導による「北方領土問題教育者会議」の設立に向け、本年度新たに設立希望県民会議と連携をとり、設立に向け関係団体及び教育関係者と準備中。</p> <p>なお、15、16年度設立した教育者会議では、そのメンバーが北方領土問題についての授業や県民会議実施する青少年を対象とした事業に参加するとともに、ブロック会議等の場において、本年度設立希望県民会議との意見交換を行っている。</p> <p>(ウ) 「北方領土問題教育者会議全国会議」(下半年開催予定)</p> <p>③ インターネット等を活用した情報の提供 [アクセス件数]</p>	<p>(イ) 学校教育における北方領土教育の充実・強化を図ることを目的として、県民会議の主導による「北方領土問題教育者会議」の設立を推進するとともに、既に設立された会議の活動を支援する。</p> <p>(ウ) 各県の教育者会議間の連携を図るとともに、教材等の成果物の共有化等を進めるため「北方領土問題教育者会議全国会議」を開催する。</p> <p>③ インターネット等を活用した情報の提供</p>

<p>4月～9月のアクセス件数 47,185件 昨年度同時期のアクセス件数 33,248件</p> <p>(7) 協会ホームページを通じて、北方領土問題についての国民世論の啓発を図るため、協会ホームページのコンテンツを速やかに最新のデータに更新するとともに、関係団体等が開設しているホームページへのリンクを充実させる。</p> <p>(4) 関係団体等が作成している啓発資料等のリスト化を図り、北方領土問題に関心を持つ学生、教育指導者、その他の国民が関連資料・データの所在情報を容易に得られるよう整備する。</p> <p>④ 北方四島との交流事業の実施</p> <p>(7) 元島民、返還運動関係者等の北方四島への訪問</p> <p>北方四島訪問のため各種団体の推薦者からなる訪問団を組織し、目的に応じた効果的な訪問事業を年間9回実施・支援する。</p> <p>なお、今年度は事業の見直しの結果、9回の訪問事業のうち2回は、専門家（中学校社会科教諭）と青少年からなる訪問団を組織して実施することとする。</p> <p>その際、アンケート調査を実施し、80%以上の参加者から有意義だったとの結果を得る。</p>	<p>(7) 協会ホームページの更新の迅速化を図るとともに、富山県民会議が開設したホームページとのリンクした。</p> <p>(4) 関係団体等が作成している啓発資料等のリスト化を図り、北方領土問題に関心を持つ学生、教育指導者、その他の国民が関連資料・データの所在情報を容易に得られるよう整備・推進している。</p> <p>④ 北方四島との交流事業の実施</p> <p>(7) 元島民、返還運動関係者等の北方四島への訪問</p> <p>〔北対協主催〕</p> <p>〔第1回〕（北連協主体）</p> <p>（訪問期間） 7月6日（水）～11日（月）／事前研修会含む</p> <p>（訪問場所） 国後島、択捉島</p> <p>（訪問人数） 64名</p> <p>（内 容） 対話集会、ホームビジット、元氣運動会、コンサート、墓参・島内施設等視察</p> <p>（参 考） 本訪問事業には、小池百合子北方担当大臣が同行</p> <p>〔第2回〕（県民会議主体）</p> <p>（訪問期間） 8月25日（木）～30日（火）／事前研修会含む</p> <p>（訪問場所） 色丹島、択捉島</p>
---	--

	<p>(訪問人数) 57名</p> <p>(内容) 対話集会、ホームビジット、コンサート、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第3回](返還運動後継者主体/道推進委員会とのジョイント事業)</p> <p>(訪問期間) 9月8日(木)～12日(月) / 事前研修会含む</p> <p>(訪問場所) 国後島</p> <p>(訪問人数) 40名</p> <p>(内容) 対話集会、相互理解促進セミナー、スポーツ交流コンサート、ホームビジット、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第4回](青少年訪問事業)</p> <p>(訪問期間) 8月4日(木)～8日(月) / 事前研修会含む</p> <p>(訪問場所) 国後島</p> <p>(訪問人数) 72名(うち青少年17名)</p> <p>(内容) 派遣中の日本語授業への参観・参加、日本文化交流(折り紙、習字、剣玉等)、スタンプラリー、スポーツ・ゲーム交流、ロシア語講座、コンサート、友好のタベ(デイスコ大会)、ホームステイ、墓参・島内施設等視察</p> <p>※ 教育専門家との合同事業</p> <p>[北海道推進委員会]</p> <p>[第1回]</p> <p>(訪問期間) 5月12日(木)～16日(月) / 事前研修会含む</p> <p>(訪問場所) 色丹島</p> <p>(訪問人数) 65名</p>
--	---

<p>(内 容) 船内研修、対話集会(2グループ)、ホームビジット、文化交流、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第2回] (青少年訪問事業)</p> <p>(訪問期間) 7月28日(木)～8月1日(月) / 事前研修含む</p> <p>(訪問場所) 色丹島</p> <p>(訪問人数) 63名(うち青少年33名)</p> <p>(内 容) 対話集会、ホームビジット、お祭り(海軍の日) 見学、墓参・島内施設等視察 ※ 教育専門家との合同事業</p> <p>[第3回] (ファミリー)</p> <p>(訪問期間) 8月11日(木)～15日(月) / 事前研修を含む</p> <p>(訪問場所) 択捉島</p> <p>(訪問人数) 59名</p> <p>(内 容) 対話集会、スポーツ交流、ホームステイ、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第4回] (返還運動後継者主体/北対協とのジョイント事業)</p> <p>(訪問期間) 9月8日(木)～12日(月) / 事前研修を含む</p> <p>(訪問場所) 色丹島</p> <p>(訪問人数) 39名</p> <p>(内 容) 対話集会、ホームビジット、スポーツ交流、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第5回]</p> <p>(訪問期間) 9月22日(木)～26日(月) / 事前研修を含む</p> <p>(訪問場所) 国後島</p> <p>(訪問人数) 62名</p>	
--	--

<p>(イ) 北方四島在住ロシア人の受入 北方四島在住ロシア人の受入に当たっては、受入地の態勢等を準備し、目的に応じた効果的な事業を実施する。</p> <p>(ウ) 専門家の派遣 専門家派遣として、教育専門家（中学校社会科教諭）の訪問を</p>	<p>(内 容) 対話集会、ホームビジット、コンサート、墓参・島内施設等視察</p> <p>(イ) 北方四島在住ロシア人の受入（外務省からの受託事業） [第1回] (受入期間) 4月22日(金)～27日(水) (受入場所) 静岡県（下田市、沼津市戸田） (受入人数) 74名 (内 容) 特別集会（日本人、ロシア人の基調講演）、対話集会、ホームビジット、長楽寺（記念植樹、寸劇）、玉泉寺（講話、ロシア人墓地墓参）、市民交流（沼津市戸田）、造船博物館視察等</p> <p>(参 考) ・日魯通好条約署名150周年を記念特別事業として実施した。 ・北方四島交流代表者間協議を同時開催（四島側代表者等8名）</p> <p>[第2回] (受入期間) 10月13日(木)～18日(火) (受入場所) 滋賀県 (受入人数) 75名 (内 容) 対話集会、ホームビジット、日本語講座、大津絵（描画体験）、比叡山延暦寺、琵琶湖博物館視察等</p> <p>(ウ) 専門家の派遣 [日本語講師派遣]</p>
--	--

青少年訪問と合同で実施する。また、日本語講師を3島（色丹、国後、択捉島）へ派遣する。

その際、教育専門家訪問参加者に対しては、報告書を提出させるとともに、アンケート調査を実施し、80%以上の参加者から有意義だったとの結果を得る。

また、日本語講師派遣事業については、派遣講師に報告書を提出させるとともに報告会を開催し、その成果を今後の事業の展開に反映させる。

[国後島]

(派遣期間) 6月14日(火)～7月25日(月)

(派遣人数) 4名

(授業内容) 基本的な挨拶、簡単な会話、身近な語彙、平仮名・カタカナの読み書き等

[色丹島]

(派遣期間) 6月14日(火)～7月25日(月)

(派遣人数) 4名

(授業内容) 基本的な挨拶、簡単な会話、身近な語彙、平仮名・カタカナの読み書き等

[択捉島]

(派遣期間) 7月29日(金)～8月30日(火)

(派遣人数) 4名

(授業内容) 基本的な挨拶、簡単な会話、身近な語彙、平仮名・カタカナの読み書き等

[教育専門家]

[北対協]

(訪問期間) 8月4日(木)～8日(月) / 事前研修会含む

(訪問場所) 国後島

(訪問人数) 72名 (うち教育専門家37名)

(内容) 教育関係者との意見交換会、派遣中の日本語講師授業参観、ホームビジット、コンサート、友好の夕べ(ディスコ大会)、墓参・島内施設等視察

[北海道道道推進委員会]